盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．７
令和５年８月１８日　発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　大石　敦子
ホームページにも掲載します

☆彡　音楽部　第１４回定期演奏会　♪♪～

音楽部の定期演奏会が７月２３（日）キャラホールで開催されました。今年のテーマは「野火～再生のともしび～」、野火は再生や復興の象徴です。今年のコンクール曲をはじめ、ＯＢ・ＯＧとの合同ステージや、Fs Chor(ｴﾌｽﾞ ｺｱ)さんの魅力あるステージ、一人一人の笑顔あふれるポップスステージが繰り広げられました。コロナ禍を経て今ここにいることへの感謝、平和への祈り、未来への希望などの思いが、美しいサウンドとともに会場を埋めた約６２０名の聴衆に届けられました。

【音楽部　３年　高井理史さん】

今回の第１４回定期演奏会は、コロナウイルスの５類移行を受けて、４年ぶりに通常の規模で開催でき、Fs Chor(ｴﾌｽﾞ ｺｱ)さんや多くのＯＢ・ＯＧをお招きして充実した演奏会にすることができました。今年還暦を迎えられた文子先生へのサプライズ演奏も、本番直前の楽屋で急遽ＯＢ・ＯＧと Fs Chor(ｴﾌｽﾞ ｺｱ)さんの参加が決まって、計６０名近い合唱となり、みんなでお祝いし感謝を伝えることができてよかったです。これからも音楽部を通して世代を越えて絆を深め、音楽の輪が広がっていくといいなと思いました。今回の演奏会のためにご協力いただいた皆様。そして、当日足をお運びいただいた皆様、本当にありがとうございました。これからも音楽部をよろしくお願いします！

◎　演劇部「私達の生存定義」　優良賞

～県央・南盛岡ブロック
高校演劇研究発表会～

７月２７日～２９日に岩手県民会館で行われた大会で、演劇部が「私達の生存定義」を上演し、優良賞を受賞しました。県大会には進めませんでしたが、少ない部員が日頃積み重ねてきた活動の成果を遺憾なく発揮し、充実した舞台を作り上げ、審査員からは「ｺﾒﾃﾞｨ-と真剣な場面で、役者の感情の切り替えがしっかりとできていた」との講評をいただきました。

【演劇部　２年　昆野結夏さん】

今回、私達演劇部の地区大会の結果は「優良賞」でした。部員一人一人が今まで練習してきた成果を十分に出し切れた大会になったと思います。お手伝いの生徒さん達や先生方の協力もあり、無事に最後まで上演することができました。大会では他校の公演も観劇し、自分達に足りないところや今後参考にしていきたいことなど、たくさん学ぶことができました。自分達の課題を改善し、よりよい演劇を作っていけるように、これからも切磋琢磨しながら頑張っていきたいです。

○「志高祭」開催します！

４年ぶりとなる一般公開を含め、令和５年度の志高祭が開催されます。生徒たちは現在、各部、各クラス、生徒会、各委員会……それぞれの持ち場で、志高祭を成功させるべく準備に余念がありません。

保護者のみなさまもこの機会にぜひ盛岡四高に足をお運びいただき、志高祭の様子、生徒たちの様子をご覧いただければ幸いです。８月２５日（金）は校内公開で、８月２６日（土）が一般公開です。

【ポスター原画　美術部　阿部和奏、鷲盛志乃、畑中虹海】